



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2017-2018年度 第36週報 No. 2019 2018年(平成30年) 4月13日 第2019回 例会記録 4月20日発行

本日〈4月20日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「それでこそロータリー」「友達になろう」
- ◆ 献立 春爛漫御膳
- ◆ 卓話 「AED（自動体外式除細動器）を用いた救命処置について」
日本光電株式会社 御一同様
(紹介者 矢野 修二 会員)

<< 本日のBGM >>
アルバム「CHOPIN」より



PHOTO クラブ会報委員会

司会 金森 欣一 副幹事

ビジター紹介 横浜綾瀬RC 関川秀三郎 様
俱知安RC 尾崎 春人 様
川崎RC 布野 雅一 様

点鐘 矢野 修二 会長

入会記念日祝 河野 明光 会員（4月18日）

斉唱 「我等の生業」「友達になろう」
ソングリーダー：加野 亮一 会員

四つのテスト 赤堀 和人 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)



ゲスト紹介 梁田真樹子 様 (ゲストスピーカー)
菅田 哲也 様 (入会候補者)

2017-2018年度 RI 会長 イアン H.S. ライズリー



ロータリー：
変化をもたらす

第2590地区 ガバナー 湯川 孝則

会 長	矢野 修二	会 計	白井 康夫
会長エレクト	天野 公史	副 会 計	飯田 泰之
副 会 長	田中 龍太郎	S A A	茂木 知子
副 会 長	河野 明光	副 S A A	加藤 仁昭
幹 事	白鳥 厚夫	副 S A A	森 永 健
副 幹 事	金森 欣一	クラブ会報 長	井 章

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

会長報告

矢野 修二 会長

- 日台ロータリー親善会議出席の際にクラブバナーをお渡しした高雄大愛扶輪社からバナーが届きましたので回覧します。

幹事報告

白鳥 厚夫 幹事

- 本日、例会終了後に4月度定例理事会を開催致します。
場所 3F ナイト
- 横浜南ロータリーアクトクラブ&新横浜ロータリーアクトクラブ合同『第11回たばこ吸い殻拾い&ウォーキング』のご案内が来ておりますので回覧します。
- 次週4月20日に“次年度理事・役員・委員長会議”がキャメロットジャパン 14F にて18時より開催されます。関係者の方、ご出席の程よろしく申し上げます。

◎例会変更のお知らせ

*横浜日吉ロータリークラブ

5月2日(水) 休会

5月30日(水) 夜間例会

『4クラブ合同夜間例会』

*横浜港北ロータリークラブ

5月31日(木)⇒30日(水) 夜間例会

『4クラブ合同夜間例会』

*横浜保土ヶ谷ロータリークラブ

5月1日(火) 休会

出席報告

山田 正憲 出席委員長

会員総数	50名	(32+18)名	
出席会員数	42名	(28+14)名	
出席率	91.30%		
ゲスト	2名	ビジター	3名
前回補正後	86.67%	前々回補正後	91.84%

スマイルボックス

茂木 知子 SAA

綾瀬RC 関川秀三郎様 久しぶりにお世話になります。よろしくお願ひ致します。

俱知安RC 尾崎春人様 大変ご無沙汰しました。その間、山本先生には一命を助けられました。菊名記念病院は優秀な医師揃いの上、食事が上等なこと、ホテル並みでした。ありがとうございました。

河野明光君 入会記念日をお祝い頂き、ありがとうございました。4月7日の花植え奉仕活動では友添委員長はじめ参加の皆様、ご苦勞様でした。

矢野修二君 ①梁田真樹子様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。岸根公園の花植えに出席された皆様、ご苦勞様でした。

富居利貞君 ご無沙汰しています。

青柳 紀君 今日から信州へ帰ります。桜が至る所満開です。そこで一句、“友が皆 我より元気に見える日は 花を求めて故郷に親しむ”。

山本 登君 本日、所用にて早退致します。

伊東英紀君 梁田様、本日の卓話、よろしくお願ひします。

加藤仁昭君 先週、岸根公園花植え参加者の皆様、お疲れ様でした。角田さん、お酒とお蕎麦美味しかったです。

飯田泰之君 菅田横浜BK大口支店長、入会おめでとうございます

植田清司君 先日の岸根公園での花壇づくり、社会奉仕委員長の友添委員長、大変ご苦勞様でした。

白鳥厚夫君 ①梁田真樹子様、本日の卓話、楽しみです。②横山さんが転勤され、菅田さんが早速入会申し込みをして下さいました。嬉しいことです。

山本芳弘君 先日は入会記念のお花を頂きました。ありがとうございました。

友添辰哉君 先週の岸根公園花壇花植え参加の皆様、お疲れ様でした。お蔭様で良い花壇が出来ました。

古澤一憲君 梁田様、卓話よろしくお願ひ致します。とても楽しみにしていました。

角野弘幸君 先週のゴルフコンペでブービー賞を頂きました。次は頑張ります。

茂木知子さん ~『苦勞すると白髪が増える』はホント~佐川元国税庁長官の頭髪をみると、当初は同年代の男性と比較して豊かな毛量のある艶やかな頭髪だと思っていました。国会招致時、佐川氏の頭髪は白いものが目立って艶がなくなっていました。すごい重圧を感じさせます。

4月13日	17件	45,000円
本年度累計		1,484,072円

北朝鮮情勢のとらえ方

読売新聞社 政治部記者 梁田真樹子 様
(紹介者 古澤 一憲 会員)



「この3月は歴史に残る1か月だったのかもしれない」

「何か月も新聞をにぎわすような出来事が次から次へと起こって、本当に大変」

最近外務省で取材をすると、幹部からこのようなぼやきともとれるような声が聞こえてくる。

昨年9月に外務省担当として政治部に復帰した際、最大の懸案は北朝鮮による弾道ミサイル発射や核実験といった挑発行為だった。挑発行為と、それに対する国連安全保障理事会の制裁——その応酬の局面がどこで変わるかが焦点だったが、今年に入ってから動きが加速的に激しくなり、かつ予想を上回るようになってきた。

北朝鮮が最後に弾道ミサイルを発射したのは昨年11月末。だが今年1月1日、金正恩朝鮮労働党委員長は新年の辞で「凍結状態の北南関係を改善しなければならない」と表明し、韓国・平昌での冬季五輪に参加に前向きな考えを示した。韓国の文在寅大統領はすぐさまこれに前向きに応じて北朝鮮選手団の参加が決まり、五輪開会式に合わせて、文大統領と金委員長の実妹・与正氏が会談した。3月には韓国の特使と金委員長の会談まで実現した。

ここからまた事態は急展開を見せる。3月上旬、米国のトランプ大統領は、韓国の特使の報告を受けて米朝首脳会談を5月までに行くと即決。一方金委員長は関係が冷え込んでいた中国を3月末に電撃的に訪問し、習近平国家主席と会談した。現状としては、南北首脳会談・米朝首脳会談の行方を見守りつつ、北朝鮮の後ろ盾である中国や、それと歩調を合わせるロシアの動向などにも注意を払わなくてはならない。

今の時点で、取材をする際の視点は、大きく分けて二つある。一つは、北朝鮮は本当に核・ミサイル開発を放棄する意思があるのかという点。河野外相は「北朝鮮の非核化に対する明確な意思が見られない。具体的な行動に至るまで圧力継続する」としているが、ではどうやってその意思を日本や米国、韓国などは測ろうとしているのかを探らなくてはならない。

もう一つは、この動きに日本がどうからもうとしているのかという点だ。米国と韓国、中国のからみが複雑になる中、外務省の幹部は「日本は置き去りになってはいけない」と主張する一方、「思ったよりも、事態が展開を始めるタイミングが早かった」という見方でも一致しており、適切な動き方を模索しているのが現状のようだ。

さらにこうした今々の着眼点を超えて念頭に置かなくてはならないのは、北朝鮮情勢はグローバル・パワー（大国）間の角逐の中に位置づけて見なくてはならないということだ。極論を言えば、日本は第一当事者ではない。

一方で、仮に北朝鮮が本当に核・ミサイル開発を放棄する場合は、その検証や処理作業にかなりの資金が必要になるのは間違いない。そこには日本の役割がある。また、北朝鮮の弾道ミサイルの射程が広がった影響などから、欧州や東南アジアからも北朝鮮問題への関心は高まっている。こうした国々との連携も日本では必要になるだろう。

「置き去りになってはいけない」と言う一方、日朝接触の情報が出るなど、政府は焦っているのではないかという疑念を持つ瞬間も多い。地球儀を俯瞰する戦略的な外交の原点に立ち返り、

また日本の朝鮮半島との歴史や、朝鮮半島に住む人々のことも頭に置きながら、私自身も取材を続けなくてはと考えている。

次年度理事・役員・委員長会議開催

4月17日（火）、キャメロットジャパンにて次年度理事・役員・委員長会議が開催されました。



ロータリーニュース

1958年にポリオに罹患した

英国人ロビン・カベンディッシュの生涯を描く

一昨年10月、体にまひ障害を引き起こすポリオ（急性灰白髄炎）の悲惨さと、障害を抱えながら懸命に生きる男性の実話を描いた新作映画『Breathe（原題）』が米国で公開されました（日本では2018年初秋に全国ロードショー）。

主演はアンドリュー・ガーフィールド（『スパイダーマン』『ハクソー・リッジ』『沈黙—サイレンサー』）とクレア・フォイ（『The Crown』『ウルフ・ホール』）。

1958年、英国人のロビン・カベンディッシュは、28歳にしてケニアで野生型ポリオウイルスに感染。首から下が全身不随となり、人工呼吸器をつけて病院で寝たきりとなったカベンディッシュは、医師から余命数カ月との宣告を受けました。

そんな彼を救ったのは、妻ダイアナからの励ましと献身的な支えでした。入院生活をやめて自宅に戻ったカベンディッシュは、自身が不随の身でありながらも、余生を身体障害者への支援助と人工呼吸器つき車椅子の普及に捧げました。

この映画のプロデューサーである息子のジョナサン・カベンディッシュさんは、ロータリーと共にポリオ撲滅活動への認識向上に努めています。ロンドンで開かれた欧州プレミアで「（同作は）最も高くついたホームムービー」と冗談まじりに語ったジョナサンさん。ご自身もまた、この映画の登場人物として描かれています。

「この映画に込められたメッセージは、支えてくれる人が近くにいれば何ごとにも成し遂げられる、ということ」とジョナサンさん。「最愛の人との関係にすべてを捧げれば、人生はより美しく、素晴らしくなるのです」

ロンドン映画祭では、『Breathe』がオープニングを飾りました。この上映に合わせ、ジョナサンさんと、国際ロータリーの「End Polio Now: 歴史をつくるカウントダウン」委員会欧州副委員長イブ・コンウェイさんによる質疑応答セッションが行われました。

「1960年代、世間には未知のものに対する恐れがあった」とジョナサンさん。「これほど重度の障害を、それまで誰も見たことがなかったのです。当時、人々はポリオを恐れていました。病院にいるはずなのに車椅子で街に出ていた父に、人びとは非難の言葉を浴びせました。想像できますか?」「しかし、父は優しく、人の心を動かすことのできるチャーミングな人でした。この映画でもそのように描かれています。まわりの人の気持ちを和ませ、病院にこもってはいけなくと他の障害者を勇気づけました」

1994年にロビン・カベンディッシュが他界して以来、ポリオの流行は急速に収束。現在、ロータリーと世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)のパートナー組織の懸命な活動により、全世界のポリオ発症者数はわずかに数件にとどまっています。

女優クレア・フォイが演ずるロビンの妻、ダイアナ・カベンディッシュ。そのご自身(現在83歳)もこの映画を楽しんだと言います。レッドカーペット・プレミアで、ダイアナさんはこう語っています。「客観的に観ようと決めました。自分のことではないふりをするようにと孫に言われたんです。もう昔の話ですが、当時、ロビンほどの重度障害者は入院生活が当たり前だと思われていました。あの有名なテディ・ホール教授が画期的な車椅子を発明しなければ、病院から一步も出られなかったでしょう」

昨年のゴールデン・グローブ賞を受賞した実力派女優クレア・フォイは、ダイアナさんのことを「地に足のついた謙虚な女性」だと語ります。「ダイアナと会ったとき、本当に素敵な女性だと思いました。強くて勇気があり、夫への愛情に満ちています。カベンディッシュさんご夫婦の物語を伝えることができ、とても嬉しく思います」

無限の愛を描いたこの映画を監督したのは、俳優アンディ・サーキス(『ロード・オブ・ザ・リング』)、脚本はアカデミー賞ノミネート歴のあるウィリアム・ニコルソン(『レ・ミゼラブル』『エベレスト3D』『グラディエーター』)です。

「ロビンとダイアナは類まれな人」とサーキス監督。「あの時代では型破りで、ただ死を待つみの病院生活という当時の常識を受け入れませんでした。リスクを冒してまで、人生を楽しむことを選んだのです。そのことが結果的に、何百万という人に勇気を与えました」ポリオサバイバーを描いたこの映画の中心的テーマは、前向きな生き方、勇気、そして人間がもつ可能性。これが、ロビン・カベンディッシュ役の主演アンドリュー・ガーフィールドの心をつかみました。ガーフィールドさんは、『ハクソー・リッジ』でアカデミー賞にノミネートされました。

「ロビン・カベンディッシュは、生きる価値のため、意義ある人生を送るために闘いました。ただ生きるのではなく、人との触れあいがある豊かな人生を生きるために闘ったのです。重度の障害と苦しみの中から、これほどの喜びを生み出したのです。私たち皆に感動を与えてくれました」

ガーフィールドさんはこう続けます。「このストーリーの中に私が見たもの、それは生き方の見本です。決して逃れられない苦難を背負いながらも、意義ある人生をいかに生きるか。世界を笑い飛ばし、不条理さを逆境という不運を笑い飛ばしました。こういった不運は誰にでも何らかの形で降りかかってくるものです」

ロータリーニュース

◎次週 4月27日(金) 休会
◎次々週 5月4日(金) 祝日休会

次回〈5月11日〉の予定

5月11日(金) ⇒ 13日(日) 移動例会
「春の家族会」

例会 5 回

3 月度出席報告

名譽会員 出席率算出除外会員

会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ
青柳 紀	100	80	岡部雄一郎	80	60	月山 勇	120	100	山本 芳弘	80	60
赤堀 和人	160	80	加藤 仁昭	140	100	角田 伯雄	100	80	横溝 亘	100	40
朝日 達夫	80	80	金森 欣一	160	100	友添 辰哉	120	80	横山 博行	100	80
天野 公史	180	80	加野 亮一	140	80	長井 章	80	80	吉田 隆男	200	80
雨宮 和則	0	0	河野 明光	140	100	中野 真理	60	60	吉橋佐千男	0	0
飯田 泰之	120	100	小山 市康	80	60	西山 潔	100	80	我妻 隆邦	40	40
石川 正三	80	80	佐藤 勝彦	100	80	馬場 佳子	100	100	渡邊 淳	100	60
伊東 英紀	60	60	澁谷 高弘	20	20	古澤 一憲	100	100	富居 利貞	20	20
岩澤 利雄	100	100	白井 康夫	60	60	茂木 知子	140	80			
植田 清司	160	100	白鳥 厚夫	220	100	森永 健	120	80			
梅津 明浩	0	0	須永 久一	40	40	矢野 修二	220	80			
江森 国一	120	100	角野 弘幸	80	60	山木 幹夫	100	100			
大久保由美子	80	20	田口健太郎	100	100	山崎 善也	60	40			
鴻 義久	60	60	田中龍太郎	140	100	山田 正憲	160	100			
大橋 秀行	0	0	田邊 正彦	100	80	山本 登	100	20			

月平均 88.65%